

## 2016 年度コレクション展Ⅱ「花を愛でる・器を愛でる」

会期 2016年8月30日(火)～10月30日(日)

世界の工芸品のデザインにおいて「花」は数多く用いられてきたモチーフの1つです。日本人の古から、花見や和歌の季語として用いるなど、花を鑑賞し、愛おしむ心を大切にしてきました。また「器」についても、花器や食器として、鑑賞や収集の対象として、多くの人々に親しまれてきました。これまでは、それぞれの魅力と味わいを5つの視点からご覧いただけます。世界を共通する「愛でる」心を、ヘレンド展とあわせてお楽しみください。

	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
自然の花を 愛でる	小柳耕司	盛夏	1974 (昭和 49) 年	油彩、カンバス	60.6×72.8
	長井亮之	孔雀草	制作年不詳	岩絵具、紙	54.0×45.5
	大矢黄鶴	菖蒲	制作年不詳	岩絵具、絹	45.5×51.8
切り花を愛でる	杉森企観明	カサブランカのある静物	1999 年 (平成 11) 年	油彩、カンバス	130.0×162.0
器を愛でる	諏訪蘇山	五彩盃	制作年不詳	陶磁器	経 18×9
	十二代柿右衛門	染錦地紋松竹梅重八角菓子器	制作年不詳	陶磁器	15.5×15×9.5
写された花を 愛でる	秋山庄太郎	チューリップ	制作年不詳	印画紙焼付、カラープリント	32.5×21.0
		チューリップ	制作年不詳	印画紙焼付、カラープリント	22.5×33.0
		チューリップ	制作年不詳	印画紙焼付、カラープリント	21.5×32.5
		チューリップ	制作年不詳	印画紙焼付、カラープリント	22.0×33.0
儂い美しさを 愛でる	東松照明	京都・二条城 ヤエベニシダレ	1981 (昭和 56) 年 撮影 1998 (平成 10) 年 プリント	印画紙焼付、カラープリント	72.2×92.2
		山梨・長坂町 ソメイヨシノ	1988 (昭和 63) 年 撮影 1998 (平成 10) 年 プリント	印画紙焼付、カラープリント	66.5×98.0